

産業用無人ヘリコプター 農薬散布等における散布飛行諸元

一般社団法人 農林水産航空協会が性能を確認した水稻・麦・大豆などを対象とした標準散布飛行諸元です。

《製造会社:ヤマハ発動機株式会社》

性能確認 番号	機種	散布方法	飛行速度 (km/h)	飛行高度 (m)	飛行間隔 (m)	性能確認基準(遠隔操縦) 又は(自動操縦)への適合	備考
RC-9	RMAX RMAX II / IG	液剤散布	10~20	3~4	5・7.5/3.75	遠隔操縦	液剤散布: 松くい虫防除は梢端が見える場所で散布(飛行間隔5m)
			20以下	3~4	5	遠隔操縦	液剤散布: 果樹
			10~20	3~4	5又は10	遠隔操縦	滴下: ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に滴下装置で滴下。
		粒剤散布	10~20	3~4	5~7.5	遠隔操縦	粒剤散布: ほ場周辺は、インペラの回転数を落とし、ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に散布。
			10以下	3~4		遠隔操縦	スポット散布: 飛行間隔は予め確認すること。インペラの回転数を落として散布。
			10~20	3~4	5	遠隔操縦	は種(散ばん)
			10~20	3~4	7.5以下	遠隔操縦	施肥(粒剤散布)
RC-10	FAZER	液剤散布	10~20	3~4	7.5/3.75	遠隔操縦	液剤散布: 松くい虫防除は梢端が見える場所で散布
			20以下	3~4	7.5	遠隔操縦	液剤散布: 果樹
			10~20	3~4	5又は10	遠隔操縦	滴下: ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に滴下装置で滴下。
		粒剤散布	10~20	3~4	7.5	遠隔操縦	粒剤散布: ほ場周辺は、インペラの回転数を落とし、ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に散布。
			10以下	3~4		遠隔操縦	スポット散布: 飛行間隔は予め確認すること。インペラの回転数を落として散布。
			10~20	3~4	5	遠隔操縦	は種(散ばん)
			10~20	3~4	7.5以下	遠隔操縦	施肥(粒剤散布)

RC-12	FAZER R	液剤散布	10~20	3~4	7.5/3.75	遠隔操縦	液剤散布: 松くい虫防除は梢端が見える場所で散布
			20以下	3~4	7.5	遠隔操縦	液剤散布: 果樹
			10~20	3~4	10	遠隔操縦	液剤散布装置L59-W仕様のみ
			10~20	3~4	5又は10	遠隔操縦	滴下: ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に滴下装置で滴下。
		粒剤散布	10~20	3~4	7.5	遠隔操縦	粒剤散布: ほ場周辺は、インペラの回転数を落とし、ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に散布。
			10以下	3~4		遠隔操縦	スポット散布: 飛行間隔は予め確認すること。インペラの回転数を落として散布。
			10~20	3~4	5	遠隔操縦	は種(散ばん)
			10~20	3~4	7.5以下	遠隔操縦	施肥(粒剤散布)
RC-15	FAZER R AP	液剤散布	10~20	3~4	7.5/3.75	遠隔操縦/自動操縦	液剤散布: 松くい虫防除は梢端が見える場所で散布
			20以下	3~4	7.5	遠隔操縦/自動操縦	液剤散布: 果樹
			10~20	3~4	10/5	遠隔操縦/自動操縦	液剤散布装置L10-W仕様のみ
			10~20	3~4	5又は10	遠隔操縦/自動操縦	滴下: ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に滴下装置で滴下。
			15~25	3~4	10/5	自動操縦	自動操縦必須
			20	3~4	7/3.75	遠隔操縦/自動操縦	4L、2L/分 松くい虫用
		粒剤散布	15~20	3~4	5~7.5	遠隔操縦/自動操縦	可変施肥、鉄コーティング剤の散布も可能

《製造会社: ヤンマー農機株式会社》

RC-9	AYH-3	液剤散布	10~20	3~4	5~7.5	遠隔操縦	液剤散布: 松くい虫防除は梢端が見える場所で散布(飛行間隔7.5m)
			20以下	3~4	7.5	遠隔操縦	液剤散布: 果樹
			10~20	3~4	5又は10	遠隔操縦	滴下: ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に滴下装置で滴下。
		粒剤散布	10~20	3~4	5~7.5	遠隔操縦	粒剤散布: ほ場周辺は、インペラの回転数を落とし、ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に散布。
			10以下	3~4		遠隔操縦	スポット散布: 飛行間隔は予め確認すること。インペラの回転数を落として散布。
			10~20	3~4	5~7.5	遠隔操縦	は種(散ばん)
			10~20	3~4	7.5以下	遠隔操縦	施肥(粒剤散布)

《製造会社: ヤンマーヘリ&アグリ株式会社》

RC-11	YF390	液剤散布	10~20	3~4	7.5/3.75	遠隔操縦	液剤散布: 松くい虫防除は梢端が見える場所で散布
			20以下	3~4	7.5	遠隔操縦	液剤散布: 果樹
			10~20	3~4	5又は10	遠隔操縦	滴下: ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に滴下装置で滴下。
		粒剤散布	10~20	3~4	7.5	遠隔操縦	粒剤散布: ほ場周辺は、インペラの回転数を落とし、ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に散布。
			10以下	3~4		遠隔操縦	スポット散布: 飛行間隔は予め確認すること。インペラの回転数を落として散布。
			10~20	3~4	5	遠隔操縦	は種(散ばん)
			10~20	3~4	7.5以下	遠隔操縦	施肥(粒剤散布)
RC-14	YF390AX	液剤散布	10~20	3~4	7.5/3.75	遠隔操縦	液剤散布: 松くい虫防除は梢端が見える場所で散布
			20以下	3~4	7.5	遠隔操縦	液剤散布: 果樹
			10~20	3~4	5又は10	遠隔操縦	滴下: ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に滴下装置で滴下。
		粒剤散布	10~20	3~4	7.5	遠隔操縦	粒剤散布: ほ場周辺は、インペラの回転数を落とし、ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に散布。
			10以下	3~4		遠隔操縦	スポット散布: 飛行間隔は予め確認すること。インペラの回転数を落として散布。
			10~20	3~4	5	遠隔操縦	は種(散ばん)
			10~20	3~4	7.5以下	遠隔操縦	施肥(粒剤散布)
RC-16	YF390AX, AP	液剤散布	10~20	3~4	7.5/3.75	遠隔操縦/自動操縦	液剤散布: 松くい虫防除は梢端が見える場所で散布
			20以下	3~4	7.5	遠隔操縦/自動操縦	液剤散布: 果樹
			10~20	3~4	10/5	遠隔操縦/自動操縦	液剤散布装置LS32C, APW仕様のみ
			10~20	3~4	5又は10	遠隔操縦/自動操縦	滴下: ほ場の端から5m以上の位置からほ場内に滴下装置で滴下。
			15~25	3~4	10/5	自動操縦	自動操縦必須
			20	3~4	7/3.75	遠隔操縦/自動操縦	4L、2L/分 松くい虫用
		粒剤散布	15~20	3~4	5~7.5	自動操縦	可変施肥、鉄コーティング剤の散布も可能

《製造会社: 株式会社AileLinx》

RC-13	AX-2	液剤散布	10~20	3~4	5	遠隔操縦	液剤散布: 水稲
-------	------	------	-------	-----	---	------	----------

- 注) ・産業用無人ヘリを用いて行う作業には、農薬施用(病害虫・雑草防除、植物成長調節剤施用)、は種、施肥があります。
- ・農薬施用には、散布方法として液剤散布、滴下、粒剤散布、粒剤スポット散布があります。
- ・また、対象作物には、水稲、畑作物、果樹、樹木(松(生立木)等)があります。

- ・松くい虫防除の場合は、松林の梢端が見える場所で散布してください。
- ・農薬散布を行う場合には、農薬ラベル及び使用上の注意事項を遵守してください。
- ・粒剤は散布資材によって分散パターンが異なります。事前に散布幅を確認してください。また、広く拡散する目目拡散剤については、各剤の拡散距離を考慮して飛行間隔を決めてください。
- ・除草剤を滴下する場合は、散布装置のアトマイザー及びノズルは使用せずに滴下装置を使用してください。
- ・粒剤散布で除草剤を散布するときは、ほ場の端から5m 以上の位置からほ場内に散布を基本としてください。
- ・諸元を変更する場合には、それに見合った吐出量になるよう散布装置を調整してください。また、吐出状況に異常のないことを確認してください。